



川西中学校だより

kawani-j@fukui-city.ed.jp

【校訓】 自主・明朗・節度

令和5年10月23日 第6号

朝の気温が下がり、日暮れが早くなり、どんどん季節が冬へとすすんでいくのが感じられます。生徒玄関から見上げる秋空は、澄んだ青空でうろこ雲、ひつじ雲が高い空を気持ちよく流れています。校舎内は秋風がキンモクセイの香りを贈ってくれています。

今年度の本校の研究主題は、「自律的な学びの創造 ～教師の支援の視点から～」と新たに設定し、日々教育活動も新しいことに取り組む努力をしています。

そこで、国語科と学校司書が連携し、「ビブリオバトル」を実施しました。「ビブリオバトル」とは、自分がおすすめしたい本を順番に一人3分間で紹介します。その後、参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分間行います。全ての発表が終了した後に参加者が「1番読んでみたい」と感じた本に1票を投票し、「チャンプ本」を選ぶものです。この学習内容では発表者の本の好みだけでなく、その人の考え方や価値観を知ることができます。さらに、「ビブリオバトル」は読書の習慣を身につけたい生徒やプレゼンテーション能力を向上したい生徒に効果的です。読解力や相手に伝わるように話す力、傾聴力を得ることもできます。ふだんの生徒同士の会話だけでは気づかなかった新たな一面に触れることができ、親しみを感じることも期待されます。

全クラスで「ビブリオバトル」を7月に実施し、選ばれた1名が「チャンプ本」を持ち寄り、今年の文化祭の体育館ステージで6名の発表者がそれぞれ自分のおすすめの本を紹介しました。6名の生徒の発表は、「そういう切り口で説明するのは、さすがだなあ。」「自分の考え方がこの本でこんなふう変わったから、おすすめ!」「話し方がわかりやすいし、よく練習したのだろうなあ。」など、感心する発表ばかりでした。全校での「ビブリオバトル」に、生徒は予想以上に盛り上がり真剣に聴き入り、6名の発表の後その場で生徒と保護者は QR コードを読み取り、タブレットで1票を投じ、「チャンプ本」が決まりました。



【 1番目の発表者 】



【 QRコードを読み取り投票 】



【 保護者も投票 】

さらに学校司書と図書委員会は、文化祭当日「選書会～図書室に入れる本を選ぼう～」という企画を行いました。様々な新本が分類ごとに並べられ、レイアウトが工夫され、ワクワクする図書室に多くの生徒が図書室を訪れていました。好みの本を手に取り、本の魅力にどっぷり浸かっている素敵な時間を過ごしました。生徒や保護者、教職員が一人3冊まで図書室に入れてほしい本を迷いに迷いながら決めていました。



【 文化祭企画のお知らせ 】



【 楽しみながら選書 】



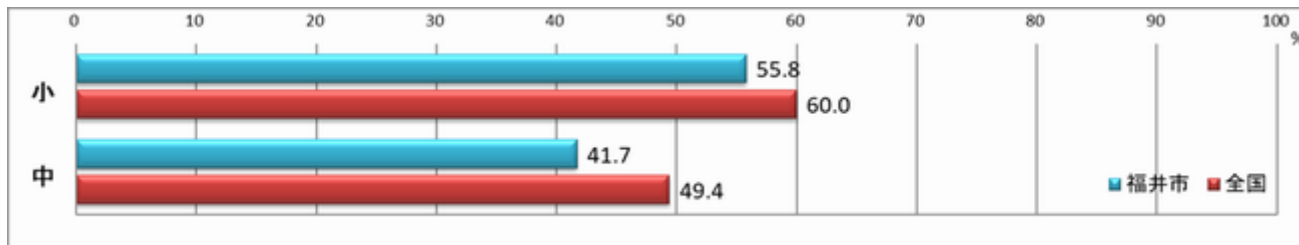
【 手に取りやすい工夫 】

このように新たな取組は、生徒の読解力向上や様々な分野について興味・関心を高めるためです。今年の全国学

力学習状況調査の結果(福井市教育委員会より)によりますと、国語科「読むこと」では、「観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることに課題があります。」と分析されています。福井市の中学生は、平日1日あたり10分以上読書をしている生徒は41.7%で全国の49.4%より下回っています。ぜひ、この秋を「読書の秋」としてみませんか。

○読書

A 平日、1日あたり10分以上読書をしている(電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く。)



1年 保健体育

器械運動の授業です。開脚後転や発展技の伸膝後転に挑戦する生徒もいます。動きをタブレットで撮影し、すぐにその動きを確認して、どうすれば良くなるのか話し合っています。



やっていいよ！
はい、撮影するよ。



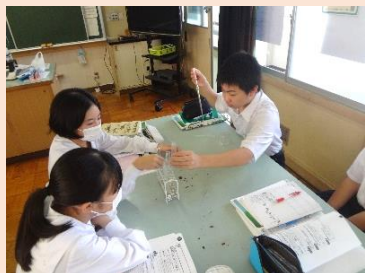
じゃ見てみよう！実技の教科書と比べてみよう！



右の肘の使い方と手を置く場所を変えるとどうかなあ。

2年 理科

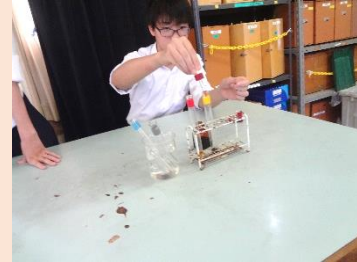
消化のしくみを学習しています。だ液により消化が起こることを確認するには、どのような実験をすればよいでしょうか。



デンプンが変化することを確かめられるといいよね。



デンプンはヨウ素液で青紫色になるよね。



ベネジクト液を入れて加熱するとこんなに変化したよ！

3年 理科

物体に加わる力と運動の関係を文章で説明できるという難しい学習課題です。既習学習を関連付けたり、班の話し合いやつぶやきを教師が効果的に広げたりして、深めています。



前にどんな実験したのかな？
台車をどうしたのかな？



よい質問だよ。
押す力と重力を詳しくすると？



全員の考えがタブレットで共有できて「そういうことが納得！」